

調査結果の概要

〔1〕学校調査

1 幼稚園

- (1) 幼稚園数は234園（国立1園、公立159園、私立74園）で、前年度より公立が7園減少している。
 私立幼稚園を設置者別にみると、学校法人立67園（90.5%）、個人立4園（5.4%）、宗教法人立3園（4.1%）となっている。
- (2) 学級数は650学級で、前年度より23学級減少している。編制方式別にみると、5歳児のみの学級が303学級で最も多く、次いで4歳児のみの学級171学級、3歳児のみの学級119学級の順となっている。
- (3) 園児数は12,704人（男子6,507人、女子6,197人）で、前年度より465人減少している。年齢別では、5歳が6,380人（50.2%）と最も多くなっている。
 また、設置者別では、私立8,402人（66.14%）、公立4,144人（32.62%）、国立158人（1.24%）となっており、昭和62年度から連続して私立が国・公立の園児数を上回っている。
- (4) 教員数（本務者、但し教育補助員は除く）は1,007人（男子63人、女子944人）で、前年度より17人減少している。本務教員1人当たりの園児数は12.6人で、前年度より0.3人減少している。
- (5) 就園率は63.6%で、前年度より0.2ポイント上昇している。全国平均は56.7%となっており、前年度より0.5ポイント低下している。

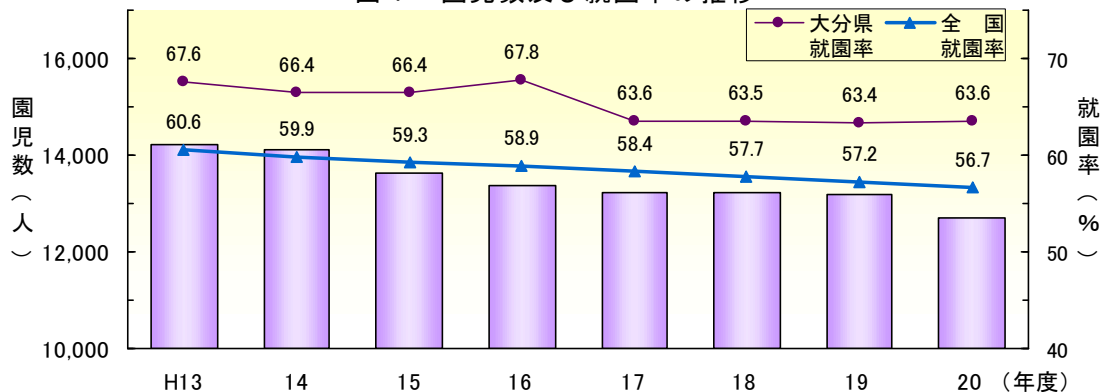
表1 幼稚園の状況

(単位:園、学級、人)

区分	園 数				学級数	園 児 数				前年度 終了者数
	計	国立	公立	私立		計	3歳	4歳	5歳	
平成13年度	273	1	197	75	687	14,225	2,263	4,507	7,455	8,139
14	266	1	190	75	687	14,127	2,213	4,407	7,507	7,471
15	263	1	187	75	672	13,618	2,209	4,132	7,277	7,578
16	261	1	186	74	663	13,353	2,279	4,203	6,871	7,652
17	254	1	179	74	669	13,231	2,382	4,084	6,765	7,012
18	246	1	171	74	676	13,205	2,418	4,110	6,677	6,898
19	241	1	166	74	673	13,169	2,378	4,077	6,714	6,826
20	234	1	159	74	650	12,704	2,333	3,991	6,380	6,932

(学級数は0人の学級を含む)

図1 園児数及び就園率の推移



2 小学校

(1) 学校数は348校（国立1校、公立346校、私立1校）で、前年度より公立が7校減少している。

表2 設置者別学校数(小学校)

(単位:校)

区 分	計	国 立	公 立			私 立
			計	本 校	分 校	
平成13年度	391	1	389	367	22	1
14	390	1	388	366	22	1
15	383	1	381	359	22	1
16	379	1	377	356	21	1
17	369	1	367	350	17	1
18	363	1	361	346	15	1
19	355	1	353	339	14	1
20	348	1	346	333	13	1

(2) 学級数は2,990学級で、前年度より37学級減少している。

学級種別でみると、単式学級が2,620学級、複式学級が163学級、特別支援学級が207学級で、前年度よりそれぞれ40学級減少、5学級減少、8学級増加している。

また、特別支援学級の全体に占める割合は6.9%で、前年度より0.3ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は8.6学級で、前年度より0.1学級増加している。

表3 学級数(小学校)

(単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成13年度	3,115	2,746	187	182	5.8	8.0
14	3,080	2,703	198	179	5.8	7.9
15	3,041	2,674	187	180	5.9	7.9
16	3,060	2,687	188	185	6.0	8.1
17	3,015	2,647	182	186	6.2	8.2
18	3,055	2,695	171	189	6.2	8.4
19	3,027	2,660	168	199	6.6	8.5
20	2,990	2,620	163	207	6.9	8.6

(3) 児童数は66,321人(男子33,942人、女子32,379人)で、前年度より369人減少し、昭和58年度以降毎年減少が続いている。

1学級当たりの児童数は22.2人で、前年度より0.2人増加している。

表4 学年別児童数(小学校)

(単位:人)

区 分	計	学 年 別 児 童 数					
		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成13年度	71,795	12,040	11,610	11,698	11,988	11,944	12,515
14	70,513	11,255	12,042	11,597	11,712	11,954	11,953
15	69,910	11,414	11,253	12,022	11,591	11,694	11,936
16	69,264	11,292	11,421	11,258	12,032	11,596	11,665
17	68,589	11,024	11,275	11,440	11,229	12,047	11,574
18	67,904	10,856	11,034	11,295	11,456	11,223	12,040
19	66,690	10,771	10,900	11,054	11,289	11,439	11,237
20	66,321	10,906	10,779	10,894	11,024	11,290	11,428

(4) 平成19年度間に30日以上欠席した児童は544人で、前年度間より3人増加している。長期欠席率は0.82%で、前年度間より0.02ポイント上昇している。

理由別にみると、病気251人(46.1%)が最も多く、次いで不登校が228人

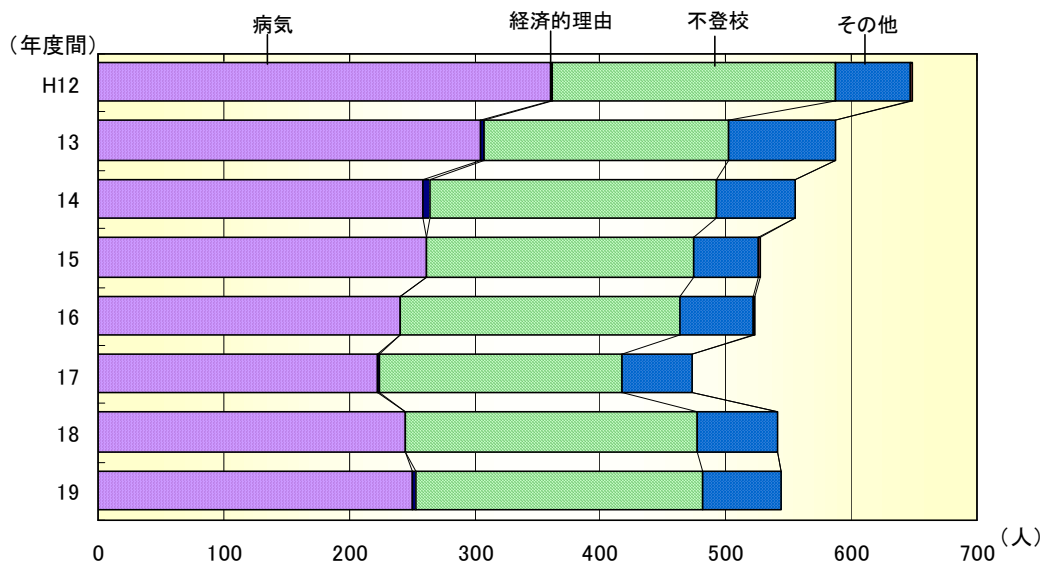
(41.9%)、その他63人(11.6%)、経済的理由2人(0.4%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ6人増加、4人減少、1人減少、2人増加となっている。

表5 理由別長期欠席者数(30日以上)(小学校)

(単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成12年度間	647	361	1	225	60	0.89
13	587	305	3	194	85	0.82
14	555	259	5	228	63	0.79
15	526	262	-	212	52	0.75
16	522	241	-	223	58	0.75
17	473	222	2	194	55	0.69
18	541	245	-	232	64	0.80
19	544	251	2	228	63	0.82

図2 理由別長期欠席者数(30日以上)(小学校)



(5) 教員数(本務者)は4,693人(男子1,660人、女子3,033人)で、前年度より25人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は36人減少し、女子教員は11人増加している。また、男女別の構成比は、男子教員35.4%、女子教員64.6%で、昭和56年度以降連続して女子教員が男子教員を上回っている。
本務教員1人当たりの児童数は14.1人で、前年度と同数となっている。

表6 教員数(本務者)(小学校)

(単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成13年度	4,949	1,859	3,090	24	4,917	8
14	4,954	1,841	3,113	24	4,922	8
15	4,970	1,816	3,154	24	4,938	8
16	4,875	1,778	3,097	24	4,841	10
17	4,800	1,726	3,074	24	4,767	9
18	4,745	1,713	3,032	24	4,711	10
19	4,718	1,696	3,022	24	4,683	11
20	4,693	1,660	3,033	25	4,655	13

3 中学校

(1) 学校数は148校（国立1校、公立142校、私立5校）で、前年度より公立が1校減少している。

表7 設置者別学校数(中学校) (単位:校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立
平成13年度	158	1	153	4
14	155	1	150	4
15	151	1	146	4
16	151	1	146	4
17	150	1	145	4
18	151	1	145	5
19	149	1	143	5
20	148	1	142	5

(2) 学級数は1,242学級で、前年度より71学級増加している。これは、中学1年生で30人学級がスタートしたことが主な要因となっている。

学級種別でみると、単式学級が1,160学級、特別支援学級が82学級で、前年度よりそれぞれ63学級増加、8学級増加となっている。また、特別支援学級の全体に占める割合は6.6%で、前年度より0.3ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は8.4学級で、前年度より0.5学級増加している。

なお、複式学級は、昭和49年度から該当なしとなっている。

表8 学級数(中学校) (単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成13年度	1,329	1,249	-	80	6.0	8.4
14	1,284	1,200	-	84	6.5	8.3
15	1,237	1,157	-	80	6.5	8.2
16	1,207	1,130	-	77	6.4	8.0
17	1,184	1,107	-	77	6.5	7.9
18	1,176	1,102	-	74	6.3	7.8
19	1,171	1,097	-	74	6.3	7.9
20	1,242	1,160	-	82	6.6	8.4

(3) 生徒数は34,604人(男子17,828人、女子16,776人)で、前年度より443人減少している。生徒数は昭和63年度以降減少傾向が続いている。

1学級当たりの生徒数は27.9人で、前年度より2.0人減少している。

表9 学年別生徒数(中学校) (単位:人)

区 分	計	学 年 別 生 徒 数		
		1学年	2学年	3学年
平成13年度	40,312	12,859	13,405	14,048
14	38,682	12,426	12,866	13,390
15	37,187	11,900	12,424	12,863
16	36,148	11,887	11,865	12,396
17	35,305	11,586	11,879	11,840
18	34,954	11,516	11,560	11,878
19	35,047	11,958	11,537	11,552
20	34,604	11,153	11,944	11,507

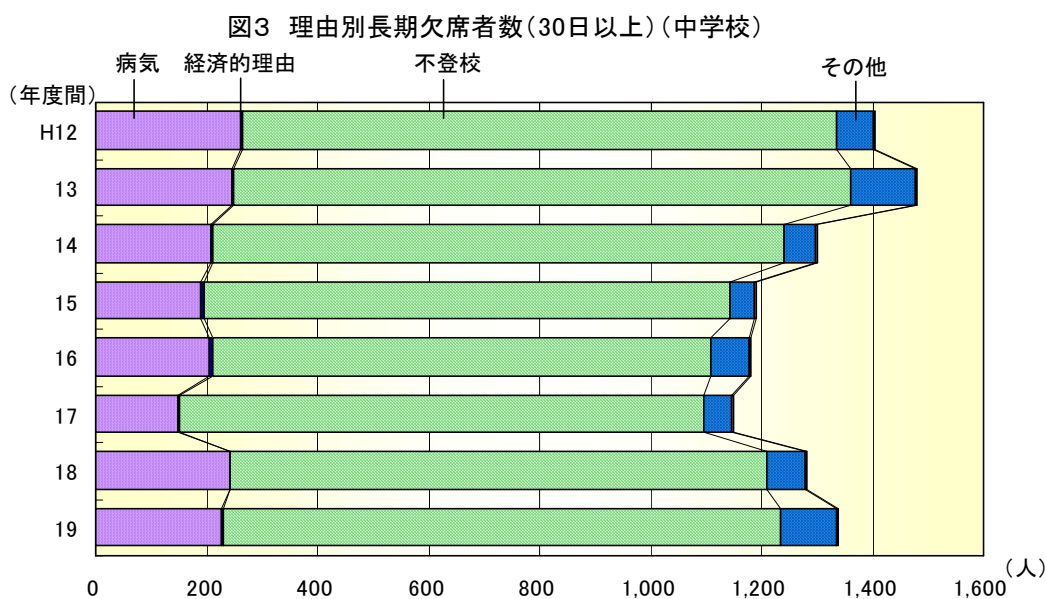
(4) 平成19年度間に30日以上欠席した生徒は1,335人で、前年度間より57人増加している。

長期欠席率は3.81%で、前年度間より0.15ポイント上昇した。

理由別にみると、不登校1,006人(75.36%)が最も多く、次いで病気が228人(17.08%)、その他100人(7.49%)、経済的理由1人(0.07%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ39人増加、13人減少、32人増加、1人減少となっている。

表10 理由別長期欠席者数(中学校) (単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成12年度間	1,402	262	1	1,071	68	3.33
13	1,476	247	2	1,113	114	3.66
14	1,299	207	5	1,028	59	3.36
15	1,188	188	6	949	45	3.19
16	1,177	205	6	898	68	3.26
17	1,145	149	1	947	48	3.24
18	1,278	241	2	967	68	3.66
19	1,335	228	1	1,006	100	3.81



(5) 教員数(本務者)は2,746人(男子1,632人、女子1,114人)で、前年度より15人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は3人増加し、女子教員は18人減少している。また、男女別の構成比は、男子教員59.4%、女子教員40.6%となっている。

本務教員1人当たりの生徒数は12.6人で、前年度より0.1人減少している。

表11 教員数(本務者)(中学校) (単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成13年度	2,981	1,808	1,173	22	2,933	26
14	2,933	1,769	1,164	22	2,886	25
15	2,868	1,735	1,133	21	2,822	25
16	2,818	1,689	1,129	21	2,769	28
17	2,784	1,656	1,128	21	2,735	28
18	2,789	1,658	1,131	22	2,720	47
19	2,761	1,629	1,132	21	2,691	49
20	2,746	1,632	1,114	22	2,674	50

4 高等学校（全日制・定時制）

- (1) 学校数は63校（公立49校、私立14校）で、前年度より公立が6校減少している。課程別にみると、全日制57校、定時制1校、全日制・定時制併置校5校となっている。また、本校分校別にみると、本校60校、分校3校となっている。なお、公立のうち市立は1校で、他はすべて県立である。

表12 学校数(高等学校)

(単位:校)

区 分	計	公 立				私 立
		計	全日制	定時制	併置	全日制
平成13年度	75	61	54	1	6	14
14	71	57	50	1	6	14
15	69	55	48	1	6	14
16	69	55	49	1	5	14
17	69	55	49	1	5	14
18	71	57	51	1	5	14
19	69	55	49	1	5	14
20	63	49	43	1	5	14

- (2) 学科数（本科）は102学科（普通科40、商業科15、工業科13、農業科8、看護科8、家庭科6、総合学科4、福祉科3、水産科1、その他4）で、前年度より5学科減少している。

全学科に占める割合は、普通科が39.22%と最も高く、以下商業科14.71%、工業科12.75%の順となっている。

- (3) 生徒数は 34,426人（男子17,306人うち専攻科68人、女子17,120人うち専攻科340人）で、前年度より1,072人減少している。

学科別（本科）にみると、普通科が19,774人（58.1%）で最も多く、次いで工業科4,377人（12.9%）、商業科3,357人（9.9%）の順となっている。

図4 学科数(本科)及び学科別生徒数(本科)の構成比(高等学校)

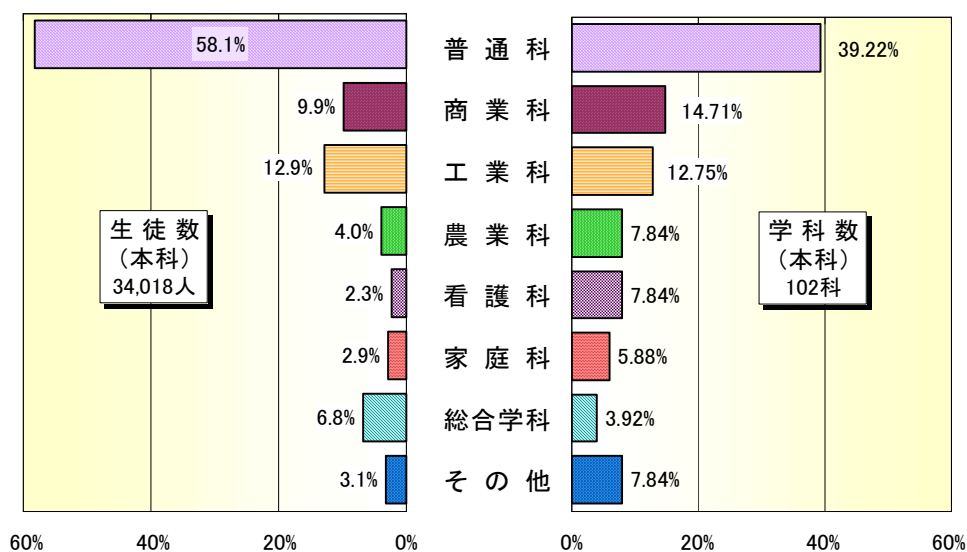


表13 学年別生徒数(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	本 科					専攻科
		計	1年	2年	3年	4年	
平成13年度	43,875	43,546	14,673	14,440	14,354	79	329
14	42,518	42,180	14,133	14,022	13,951	74	338
15	41,107	40,757	13,488	13,579	13,610	80	350
16	39,586	39,252	12,984	12,971	13,211	86	334
17	37,958	37,542	12,462	12,421	12,584	75	416
18	36,572	36,090	11,914	12,017	12,071	88	482
19	35,498	35,033	11,852	11,479	11,625	77	465
20	34,426	34,018	11,486	11,380	11,090	62	408

表14 学科別生徒数(本科)(高等学校)

(単位:人)

区 分	本科計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	総 合 学 科	その他
平成13年度	43,546	26,447	1,912	5,578	4,511	342	1,106	808	...	1,883	959
14	42,180	25,443	1,931	5,352	4,313	308	1,099	806	...	1,871	1,057
15	40,757	24,041	1,885	5,207	4,174	287	1,133	823	189	2,052	966
16	39,252	22,795	1,804	5,053	3,931	223	1,103	847	393	2,250	853
17	37,542	21,540	1,635	4,821	3,706	199	1,143	800	486	2,493	719
18	36,090	20,795	1,515	4,554	3,583	173	1,140	776	443	2,436	675
19	35,033	20,237	1,430	4,402	3,471	185	1,097	793	409	2,388	621
20	34,018	19,774	1,346	4,377	3,357	152	997	791	366	2,307	551

(4) 教員数(本務者)は2,781人(男子1,972人、女子809人)で、前年度より83人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は81人減少し、女子教員は2人減少している。また、男女別の構成比は、男子70.9%、女子29.1%となっている。設置者別にみると、公立2,188人(78.7%)、私立593人(21.3%)となっている。

表15 教員数(本務者)(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	公 立			私 立		
		計	男	女	計	男	女
平成13年度	3,358	2,711	2,003	708	647	438	209
14	3,224	2,582	1,889	693	642	432	210
15	3,127	2,498	1,819	679	629	421	208
16	3,063	2,443	1,758	685	620	421	199
17	3,005	2,392	1,730	662	613	415	198
18	2,941	2,342	1,694	648	599	402	197
19	2,864	2,254	1,647	607	610	406	204
20	2,781	2,188	1,581	607	593	391	202

5 特別支援学校

- (1) 学校数は、16校（国立1校、県立15校）で、前年度と同数となっている。
- (2) 学級数は、344学級で、前年度より8学級減少している。
- (3) 在学者数は、1,064人（男子656人、女子408人）で、前年度より24人増加している。
また、通学状況についてみると、家庭から通学している者が826人と最も多く、次いで児童福祉施設からが150人となっている。
- (4) 教員数（本務者）は、874人（男子382人、女子492人）で、前年度より3人増加している。

表16 特別支援学校の状況

(単位:校、人)

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数
平成13年度	1	43	44	1	53	52	14	769	652
14	1	43	51	1	53	60	14	805	690
15	1	40	49	1	54	56	14	844	694
16	1	39	54	1	53	57	14	903	724
17	1	40	50	1	57	60	14	922	743
18	1	34	48	1	53	58	14	950	765
19	16	1,040	871
20	16	1,064	874

6 専修学校

- (1) 学校数は、43校（公立2校、私立41校）で、前年度より公立が1校増加している。
- (2) 生徒数は、5,130人（公立112人、私立5,018人）で、前年度より198人減少している。男女別にみると、男子2,204人、女子2,926人となっている。
学科別にみると、最も多いのは医療関係2,998人(58.4%)で、次いで工業関係639人(12.5%)の順となっている。
- (3) 教員数（本務者）は、406人（男子183人、女子223人）で、前年度より13人増加している。

表17 学科別生徒数(専修学校)

(単位:人)

区 分	合 計	工 業 関 係	農 業 関 係	医 療 関 係	衛 生 関 係	教育・ 社 会 社 福 社 福 関 係	商 業 実 務 関 係	服飾・ 家 政 関 係	文化・ 教 養 関 係
平成13年度	4,897	820	-	2,508	506	389	158	288	228
14	4,924	841	-	2,611	470	371	160	285	186
15	5,440	869	-	2,632	492	344	179	285	639
16	5,308	859	-	2,678	483	327	180	263	518
17	5,492	793	-	3,048	529	284	165	216	457
18	5,653	755	-	3,155	527	236	156	206	618
19	5,328	678	-	3,071	455	163	123	208	630
20	5,130	639	70	2,998	414	147	123	149	590

7 各種学校

- (1) 学校数は、24校（公立2校、私立22校）で、前年度より私立が1校減少している。
- (2) 生徒数は、1,830人（公立412人、私立1,418人）で、前年度より648人減少している。男女別にみると、男子921人、女子909人となっている。
 学科別にみると、最も多いのはその他（自動車操縦のみ）1,186人（64.8%）で、次いで文化・教養関係261人（14.3%）の順となっている。
- (3) 教員数（本務者）は、180人（男子163人、女子17人）で、前年度より33人減少している。

表18 課程別生徒数(各種学校)

(単位:人)

区 分	合 計	工 業 関 係	農 業 関 係	医 療 関 係	衛 生 関 係	教 育 ・ 社 会 福 祉 関 係	商 業 実 務 関 係	服 飾 ・ 家 政 関 係	文 化 ・ 教 養 関 係	そ の 他
平成13年度	2,829	64	-	94	13	-	267	109	199	2,083
14	2,621	50	-	94	14	-	250	110	234	1,869
15	2,649	67	-	95	17	-	249	101	244	1,876
16	2,623	56	-	88	15	-	217	93	248	1,906
17	2,390	60	-	79	15	-	169	102	249	1,716
18	2,244	35	-	82	13	-	153	80	243	1,638
19	2,478	45	-	96	5	-	164	77	256	1,835
20	1,830	44	-	93	9	-	150	87	261	1,186

〔2〕不就学学齢児童生徒調査

- (1) 平成20年4月1日に学齢（6歳～14歳）に達している者のうち、平成20年5月1日現在で就学していない者の数は11人（男子7人、女子4人）で、前年度より5人増加している。就学していない者のうち、就学免除者は2人（女子のみ）、就学猶予者は9人（男子7人、女子2人）となっている。
- (2) 学齢児童生徒死亡者数（平成19年度間）は2人で、前年度間と同数である。